

# 畜大だより

OBIHIRO UNIVERSITY OF AGRICULTURE AND VETERINARY MEDICINE

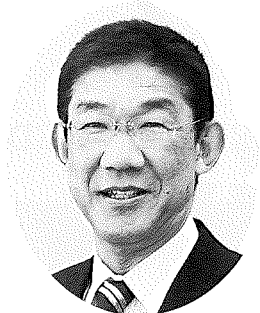
2016. 4. 1



## 目次

|         |                    |    |    |    |   |
|---------|--------------------|----|----|----|---|
| 新入生諸君へ  | 学                  | 長  | 奥田 | 潔  | 1 |
| 課程・別科紹介 | 共同獣医学課程            | 教授 | 大石 | 明広 | 2 |
|         | 畜産科学課程             | 教授 | 福島 | 道広 | 3 |
|         | 別科                 | 教授 | 岸本 | 正  | 4 |
| 在来生所感   | 共同獣医学課程            | 2年 | 竹澤 | 詩穂 | 5 |
|         | 畜産科学課程             | 2年 | 本間 | 涼介 | 5 |
|         | 畜産科学課程             | 2年 | 深谷 | 芽衣 | 6 |
|         | 別科                 | 2年 | 廣田 | 遥海 | 6 |
| 学務課から   | 学位記並びに修了証書授与式が行われる |    |    |    | 7 |
|         | 飲酒について             |    |    |    | 8 |
|         | 悪徳商法にご注意!          |    |    |    | 8 |
|         | 交通事故防止             |    |    |    | 9 |

新入生諸君へ



## 「入学おめでとう」

学 長  
奥 田 潔

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは、一人一人が異なった能力・個性を持っており、その能力を自覚し最大限に伸ばす場こそ大学です。人の敷いてくれた道を歩むのではなく、自分を自身で管理し、自らの道を自らの意志で選択して歩んでいける社会人に育っていただきたいと思います。

本学は数ある国立大学（法人）の中で唯一の農畜産系単科大学です。日本の農畜産基地である広大な十勝平野の中心に位置し、西には日高山脈の連山が眺望でき、春夏秋冬を通じて、その美しい自然を満喫できます。この雄大な自然環境は、北海道の中でも特に素晴らしいものですが、この自然環境と大陸的な気候は、十勝の基幹産業である畜産、酪農、畑作を支えると同時に、本学の教育研究を進める上で、大きな強みとなっています。このような恵まれた自然環境は、学生諸君の多様で個性的な学問意欲を迎え入れるのに相応しい、日本のいずれの大学にも負けない修学環境であると自信を持って言えます。

本学のミッションは、「知の創造と実践によって実学の学風を発展させ、『食を支え、暮らしを守る』人材の育成を通じて、地域および国際社会に貢献すること」です。国と国とのボーダーが低くなり急速にグローバルな時代になってきている中で、本学は地域の試験研究機関や農業・食品あるいは動物関連企業、さらに、動物衛生・食品安全を担う国際機関、開発途上国に対する国際協力機関などとの連携によって、帯広畜産大学発となるグローバル人材の育成を推進しています。すなわち、本学は、共同獣医学課程では動物の生命・生産・管理に秀でた獣医師に、

そして畜産科学課程では農場から食卓まで（Farm to Table）を意識した生命・食料・環境を科学し農畜産の幅広い分野で活躍する専門職業人を育てるため、「実学」「学際」「国際」の3つをキーワードとする教育プログラムを実施しています。「実学」は実証性に裏付けられ、実際に生活の役に立つ学問です。農業者、企業あるいは社会の実情をインターンシップなどを通して把握し、自ら手を動かして知識と技術を学ぶことにより、講義で学んだ知識の意味を深く理解することが可能となります。大学の内外で、自ら汗して「実学」を学んでください。「学際」とは学術分野の融合領域を意味していますが、自らの専門とは異なる幅広い分野の知識を貪欲に吸収し、想定外の困難な課題に適切に対応できる、広い視野を持った人材に育って欲しいと思っています。「国際」については、英語が堪能であることに加え、「地球上の生態系の保全は、ヒトおよび動物の健康の両者が相まって初めて達成できる」という「One World, One Health」の視点を持った「国際人の育成」を目指しています。

大学では高い専門性はもちろんですが、専門とは異なる幅広い教養を身につけることによって、自ら決断し、責任を負える人間に育ってくれるよう期待しています。「専門分野の太い軸（幹）を持ち、その幹の上には横に広がる異分野の人達とも語り合う強い意欲と教養を持っていること」、これを文字Tにたとえ「T字型人間」と言っています。これからのグローバル社会では「T字型人間」が求められており、本学は、諸君が社会から求められる人間に成長するよう全面的にサポートしていきます。

## 課程紹介



教授  
大石 明 広

## 共同獣医学 課程

共同獣医学課程に入学された新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんは、これから新たに始まる大学生活に大いなる期待と不安を抱え、とても複雑な心境にいることでしょう。しかし、これから獣医師を目指していくのだという気持ちには何の迷いも感じていないことでしょう。どうか、今のその気持ちを卒業するまで持ち続けていただき、我々が提供する獣医学教育をめいっぱい吸収して、国家試験合格、そして獣医師免許獲得という獣医師のスタート地点に向かって、これから6年間共にがんばっていきましょう。

もう5年目に入った共同獣医学課程は、もともと国際的レベルの獣医学教育を目指そうと始められたものでしたが、さらに今、我々は、その教育体制がはたして国際的基準に値するのかどうかの確証を得るために、世界的外部評価による判断を仰ごうとしています。この国際認証資格が得られたならば、皆さんは国際的に何ら見劣りすることのない世界的獣医師として卒業後に社会へと羽ばたくことができるのです。このように考えられて作りこまれたカリキュラムですから、共同獣医学課程で実際にこなさなければならない講義や実習というものは非常にハードな状況となっています。それら以外にも、講義実習内容の予習・復習・試験と、息つく暇なく勉強しなければならない状況が生じてくることも想定内としておかななくてはなりません。

どうですか、ビビりましたか。自信がなくなってきましたか。大丈夫、あなた方は幾多の難関を乗り越えて本学に入学してきたではありませんか。他の獣医大学にしても、また医学部にしても、ハードな勉学の日々が用意されているという状況はみな同じなのです。決して帯広畜産大学だけが、共同獣医学課程だけが、飛び抜けてハードになっているというわけではありません。皆さんが「やればできる子」だということはすでにわかっています。だから自信

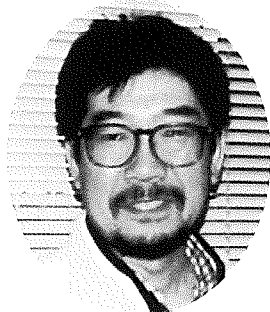
を持って、そして「やる気スイッチ」をオンにして、これから卒業までの大学生活に体当たりで臨んでいってください。

とはいえ、帯広畜産大学に入学できたことのメリットについても知っておきましょう。何を好き好んで北海道の寒い北の大地までやって来たのか。これには個人ごとに様々な想いの違いはあることでしょうが、帯広畜産大学は広大な十勝の農畜産地帯の中にあって、他の大学とは異なる特色をいっぱい持っています。きっと他の獣医大学では体験できないようなことだって体験できることでしょう。また、帯広畜産大学が掲げる畜獣連携という考え方も身近なものに感じられることでしょう。そして、多くの地域社会の人々に接し、また多くの動物と触れ合うことで、実学を通じた体験的知識や実践的技術をたくさん習得していくことができるでしょう。皆さんは、人と動物との共生の重要性を学びながら、野生動物、産業動物、そして伴侶動物など、多くの動物と我々人間との関わりについて広い視野に立って考える力を着実に養っていくことでしょう。そうこうしているうちに、たくさんの知識や技術を身につけることができた皆さんは、我々共同獣医学課程が目指すグローバルな人材作り教育の賜物となっていくのです。

これからの6年間はとてもハードな勉学生活となっていくことでしょうが、獣医学を学ぶことを嫌にならないようにしましょう。少しでも楽しみを見い出して心に余裕をなくさないよう心がけましょう。そのためにも、積極的に多くの友達を作っていくこともお勧めです。アルバイトをしたり、サークル活動に精を出したり、自身に楽しみを感じられる学生生活を送っていくことが重要です。今からでも、卒業して獣医師のスタートラインに立つ自分の姿を想像し、未来に向かって前向きに学生生活を送ってもらえたらと願います。



## 課程紹介



教授  
福島 道 広

## 畜産科学 課程

新入生の皆さん入学おめでとうございます。無事入学された皆さん並びにご家族の方々に心よりお祝い申し上げます。入学式を終えこれから各自授業科目の選択と大学の講義に頭を悩ませている頃だと思います。帯広畜産大学のキャンパス内には自然が多く、アカゲラやエゾリスなどの野生動物が生息しております。また、畜産科学フィールドセンターなど大型家畜施設や畑作地があり、獣医・農畜産の教育・研究を行う環境が整っているキャンパスです。皆さんが慣れない大学の講義で疲れたときには、自然豊かなキャンパスを散策してみてもはいかがでしょうか。

さて、皆さんの所属する畜産科学課程では農畜産業、流通、食料生産・加工の幅広い分野で活躍できる人材の育成を目指した教育を行っています。本学のミッションは『知の創造と実践によって実学の学風を発展させ、「食を支え、暮らしを守る」人材の育成を通じて、地域および国際社会へ貢献する』に基づく教育・研究・社会貢献であります。本学の教育カリキュラムはそのミッションに基づきアドバンス制を導入して、1年生と2年生において基盤教育と基礎教育科目群を選択し、大学での学習する基礎となる知識、技術を学びます。その中で最初に始まるのが全国でもユニークな「全学農畜産学実習」です。羊の毛刈りや畑でのジャガイモの植え付けや野菜栽培とその収穫、朝夕のブタのお世話と屠殺しソーセージ作り、搾乳やバター作りなど、十勝の農畜産を体験し、後に自分の進むユニット（家畜生産科学、環境生態学、食品科学、農業経済学、農業環境工学、植物生産科学）を選択するための基礎を垣間見る学習です。2年生になるとときには所属するユニットが決定し、4年生までともに切磋琢磨する仲間が出来ます。2年生の後期から各ユニットの専門的な展開教育が始まります。3年生の前期には卒業研

究を行う所属研究室を選択する準備に入ります。同時に実験実習や多くの展開教育科目を受講していきます。専門の講義や実習を受講する中で、卒業研究担当教員を選ばなければなりません。そのため自らの目標を設定して積極的に教員や先輩方のお話を聞きに行くという行動を起こしてください。3年生後期から卒業までの時期は人生において最も頑張りがきく時ですので、体力と脳力を身に付けるように努力を惜しまないでください。

また、大学の課外活動では体育会系や文化会系のサークルがあります。サークルに所属することで先輩後輩といった人間関係が生まれてくると思います。ここで培われた人間関係は、就職活動など社会生活に向けた経験にも必要になってくるでしょう。その他にもアルバイト、ボランティアなど社会人としての複雑な人間関係や変化する社会情勢に対応できるよう集団の中でもまれることも重要です。しかし常に意識することとして何が本業かを忘れないことです。また、大学は未成年の飲酒などについて厳しく対応しています。大学生になったからと軽はずみな行動は自粛してください。

皆さんが学生生活の中で授業、就職、人間関係などで様々な悩みが生じることでしょう。自分で解決できないときは殻に閉じこもらず、ご両親、友人、大学の教職員などに相談してください。また大学には学生相談室、学生支援室、保健管理センターなどのスタッフが相談にのってくれますので、遠慮なく相談することも大切です。

多くの人は希望を持って入学してきますが、必ずしも希望が叶うわけではなく、それなりの努力も必要です。皆さんが十勝帯広で様々な困難を乗り越え青春を謳歌し、帯広畜産大学に誇りを持てるような大学生活が出来ることを期待しています。

## 別科紹介



教授  
岸 本 正

## 別 科

別科の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

別科は農業後継者の養成を目的として1960年に設置され、今年で56年になります。別科の正式名称は「別科（草地畜産専修）」です。その名前のとおり畜産はもとより、農業全般にわたって学ぶことができます。これまでに1,100名を超える修了生を輩出しており、多くの先輩が北海道の農畜産業の分野でリーダーとして活躍しています。

別科の教育の目的は、将来農業に従事し、日本の食料生産を担う農業後継者の教育支援を目的としています。つまり、農畜産業の現場に対応した実学が重視されていることです。そのために、別科専任教員はもとより、畜産学部（共同獣医学課程および畜産科学課程）や畜産フィールド科学センターの教職員も含めて、全学をあげて支援する体制が整備されています。つまり高い専門性を有し、さらに実学重視の教育が展開されているのです。

具体的な教育内容としては、学問の基礎として自然科学、人文・社会科学、外国語として英語、体育、さらに専門として畜産学、草地学、土壌作物栄養学、作物学、農業機械学、農業経営学の分野に関して学ぶとともに、それらに関する実習を行います。また、所定の科目を履修し単位を修得すると「家畜人工授精師（牛）」、「認定牛削蹄師」の資格が取得できます。

これらの科目に加えて別科で開講されている特色ある科目があります。まず、1年生の「夏季農家実習」です。この科目の内容は、実際に農家に泊まり込み3週間滞在して農作業を体験するというもので

す。次に、2年生では「特別実習Ⅱ」が開講されます。これは夏季の3泊4日の日程での研修旅行で、北海道内の特徴ある農家、農業試験場あるいは農業関連施設を見学し、農畜産業についての知見を広めるためのものです。さらに、2年生では「特別研究」があります。各分野からの教員の指導の下、学生同士でグループを作り自分たちで研究テーマを選定し、研究計画の立案、データの収集と解析、論文としてのとりまとめを行い、それらの成果を「草地畜産専修報告」に掲載します。この特別研究を完成するのにほぼ1年をかけますが、この間に学生同士の交流や相互理解を深め、さらに課題のとりまとめ方法や人に理解してもらうための手法を学び、社会人として生きていくために必要な素養を身につけます。

このように、別科教育の内容は農畜産全体にわたって充実しており、本学の各分野の教員から指導を受けられることが特徴です。しかし、別科で学べる期間は2年間しかありません。この2年間は長いようですが、実際に勉強を始めるとあっという間に過ぎてしまいます。この短い期間が有意義になるように多くのことを学んでください。

これからの日本の農畜産業を背負っていくのは、皆さんのような力がみなぎる若者です。農畜産業の新たな展開を打ちだせるような若者を目指してください。別科での2年間は、自分で学びそして自分の力を発揮できるように訓練する重要な時期にあたります。皆さんも、多くの先輩と同じように、農畜産業の分野で指導的な立場になれるよう、充実した学生生活が送られるよう心から祈念しています。

## 在来生所感



共同獣医学課程 2年  
竹澤 詩穂

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。やっと受験からのプレッシャーや緊張から解放されたと思ったら新生活の準備などで忙しく、そして今は全く新しい環境の中、大学生活がスタートすることに様々な不安や期待を抱いているのではないのでしょうか。受験の時から今まであまり落ち着けなかったことと思います。私の一年前がそうでした。友達ができるか、一人で生きていけるか不安でした。ですが今は充実した大学生活を送っています。これは周りに多くの友達、仲間がいるからだと思います。大学生活を送っていく中で友達はとても重要だと思います。友達がいるから楽しくなるし、つらいテス

ト期間も乗り越えることができます。ほとんどの人が知り合いがいないと思うので恐れずに声をかけてみてください。また畜大には全国各地から学生が集まっているので自分の知らない地域のことを知ることができて面白いので色々な人と友達になるといいと思います！

また、勉強以外のものにもいろいろトライできるのも大学生の特権ではないかと思います。部活やサークル、バイトなど積極的に取り組んでみることで新たな自分を見つけられるかもしれません。高校生までと比べ周りの大人からの干渉が少なくなる分、個々人の責任のもとに行動しなければなりません、生活のすべてに自分の意思を大きく反映できるというメリットもあります。大学生活は、まさに将来社会の中で生きていくうえで不可欠なものを学んでいく場となるでしょう。では、まだまだ寒さが残る帯広ですが、体調管理をしっかりして新生活を楽しんでください！



畜産科学課程 2年  
本間 涼介

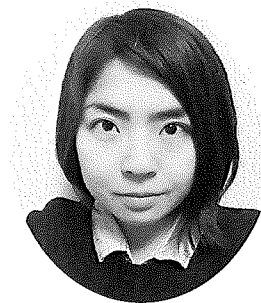
皆さん、ご入学おめでとうございます。今までの受験は思い悩み戸惑ったこともあるでしょう。ですがこれからみなさんは晴れて大学生です。僕自身も大学に入り毎日が見違えるように変わりました。苦労した分、辛かった分のその努力が報われると思えるような素晴らしい学生生活にしてください。

突然ですが僕はこの大学に来て大変驚かされたことがいくつかあります。その中で今でも際立って覚えていることがいくつかあるので紹介します。僕は札幌出身で帯広の地にやってきたのですが、やはり地方から来る人は少なくありません。そこで出会っ

たのが「関西人」「九州人」の人たちです。僕は北海道を出た経験があまりなく関西弁や博多弁などについてはテレビでしか聞いたことがなかったので大変感銘を受けました。そのような今まで関わりがなかった地域の友達を持つとその地方の文化や特徴などを知れて興味深いです。ついでに今ではもう方言には慣れてしまいました。そして夏ぐらいから部活、サークル、知人などから農家バイトなるものを紹介してもらえます。農家バイトとは大学近辺の農家さんの農業の手伝いをバイトとして扱っているものなのですが時給がよく目が眩みます。しかし正直体力勝負なので夏休みを農家バイトに捧げるか「休み」として充実に過ごすかは皆さんの自由です。無理をすると体を壊してしまいますので。

大学生になり最初はわからないことがたくさんあると思います。履修登録や部活を何にするかなどです。そんなときは四月にある新歓行事に奮って参加してください。先輩がなんでも教えてくれます。まずは行動に移しましょう。みなさんの大学生活を皆さんの手で素晴らしいものにしてください。

## 在来生所感



畜産科学課程 2年  
深谷 芽衣

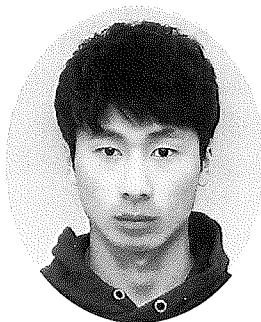
新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。一年前の今頃、私も皆さんと同じように期待や不安、色々な気持ちを抱いて大学生活をスタートさせました。きっと帯広以外から来ている方が多いのかなと思いますが、そんなみなさんにとって帯広での生活は驚きの連続だと思います。

まず自然が豊かすぎる。ザ・北海道という感じです。学内には当然のようにリスがいて、時にはキツネを見ることもあります。畜大には他にもたくさんの動物がいるので動物好きにはたまらない環境だと思います。また、車で少し離れた所まで行くと見渡す限り畑が広がっています。私は“あぐりとかち”というサークルに所属していて、農家にお邪魔

する度に北海道の広さや規模の大きさに驚いています。ちなみに私は“ZooFul”という団体にも所属していてサークルを通して多くの先輩方や友人と繋がる事ができました。なので、皆さんにも部活やサークルに入ることをお勧めします。畜大は兼部している人が多く、上手くやりくりすれば勉強、部活、バイト、遊びととても充実した生活を送る事ができると思います。

それから何よりも寒すぎる！冬になると氷点下が当たり前で、外を歩けばまつ毛や髪が凍り、家では窓が凍ります。もちろん定番のタオルも凍りますよ。ですから、体調管理には気をつけてくださいね。

最後に、大学生活は自由が多いです。楽しいことが増える反面、自分で決めることも多くなります。失敗することもあるとは思いますが、それに臆することなく色々な事に挑戦してみてください。短い学生生活ではありますが、畜大で一緒にたくさんの事を経験していきましょう。皆さんも有意義な畜大生活を送ってくださいね。



別科 2年  
廣田 遥海

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。人それぞれ、様々な理由や過程を経てこの大学に入学されたと思いますが、一度きりの畜大生活です。楽しんで過ごしてもらいたいと私は、思います。

私にとってこの1年はあつという間のものでした。私は道外出身者であるため、親元を離れての初めての生活となり、入学当初は不安や楽しさなど色々な思いを抱え生活し、あわただしい毎日を送っていました。しかし、日数が経つにつれ、落ち着きを取り戻し日々の生活に少しずつ慣れていきました。自分自身で家事や自炊を行うことにより、親への感謝の

気持ちや自分の未熟さを痛感することとなりました。

学業面において、私たち別科生は畜産科学課程や共同獣医学課程に比べ、とても短い学修期間となっていますが、人数が少ないため講義などで質問などがしやすく、教員との関係性が密接となり、より高いレベルでの勉強をすることが出来たと思います。

また、学生生活に欠かすことの出来ない部活動やサークル活動などは、高校とは異なり大会や遠征にいたるまで、全ての事を部員全員が協力して行い学生自身が作りあげているものであると実感します。そんな中で私は、スキー部に所属し、豪雪地帯である北海道特有のウィンタースポーツを楽しむと共に、かけがえのない仲間や、時には厳しく時には優しく叱咤激励してくれる先輩達にも会うことが出来ました。

最後になりますが大学生活は多くの人が学生生活の最後になると思います。後悔だけは、残さないように頑張ってくださいと思います。

# 学位記並びに 修了証書授与式が行われる



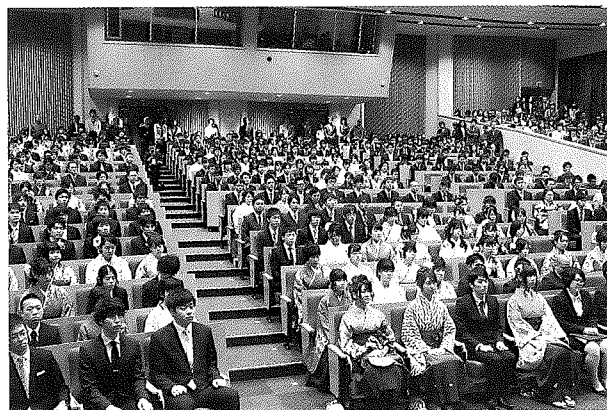
去る3月18日（金）午前10時から本学講堂において平成27年度学位記並びに修了証書授与式が行われました。

式典に先立ち恒例であるマンドリンサークルによる演奏が行われ、多数の家族および教職員が見守る中、奥田 潔学長から獣医学課程、畜産科学課程、別科、専攻の代表に学位記並びに修了証書が授与されました。引き続き学長の告辞の後、来賓の砂川敏文 同窓会会長から祝辞があり、帯広畜産大学逍遙歌が流れる中、式が終了しました。

式が終了すると、少し緊張気味だった卒業・修了者達は、早速会場を後にしました。

外では、先輩の晴れ姿を祝おうと、花束を渡し大学生生活の思い出話やサークル活動の苦勞話に華を咲かせていました。

本年度は、学科・課程合わせて243名、別科（草地畜産専修）19名、大学院各専攻合わせて52名の合計314名が、畜大での思い出を胸に社会へ巣立っていきました。





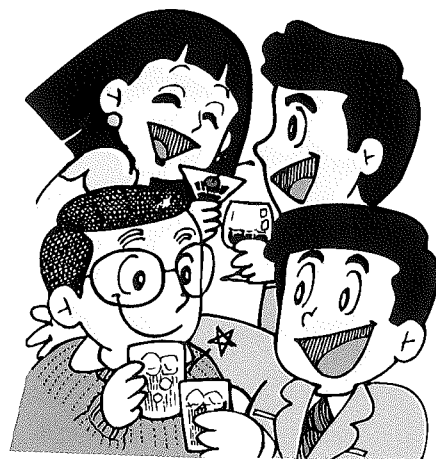
## ☆ 飲酒について ☆

本学では未成年者の飲酒は、いかなる場合であっても禁止しています。また、未成年者への酒類の提供、飲酒の強要も禁止しています。

コンパ等で飲酒を強要された時は、未成年であることを伝え、はっきり断ってください。拒否したにもかかわらず飲まされた。断れず仕方なく飲んでしまった。等の事実があった場合は、学務課又は学生相談室で対応しますので連絡してください。

成人に達してアルコールを口にする場合も、下記のことに留意し、楽しく飲むよう心がけてください。

- 自分の適量を守る
- 周りに煽られても一気飲みをしない
- 飲酒後は車の運転をしない



## ☆ 悪徳商法にご注意! ☆

(大学生は狙われています)

大学生は、社会との関連も深まり、経済活動範囲も広がりますが、社会的経験が乏しいことから様々なトラブルに巻き込まれる可能性が大きい年代です。親元から離れて自立した生活になり、学生本人があらゆる面で契約する機会が多くなります。

物品の購入、アパートの入居等、他人と契約する時は、事前に十分検討し、保護者等に相談したうえで行ってください。

万一、被害に遭った(思われる)場合は学務課に連絡してください。相談できる機関等を紹介します。

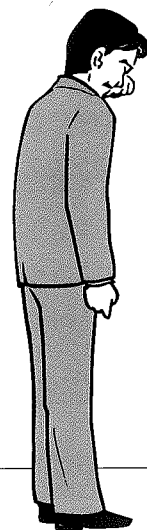
特に若者が被害に遭いやすい悪徳商法の一例は下記のとおりです。

- ワンクリック請求 (パソコンや携帯電話のアダルトサイトで高額な料金を請求する)
- 無 料 商 法 (無料であることを強調して勧誘し、商品等を契約させる)
- サクラサイト商法 (サイト業者に雇われた“サクラ”が芸能人社長などのキャラクターになりすまし、メールの有料サービスを利用させ、その度に料金を請求する)
- デート商法 (間違い電話、メール等で販売目的を隠して近づき、巧みな話術で好意を抱かせ、それに付け込んで商品等の契約を行わせ、その後行方をくらます)
- マルチ商法 (加盟者が新規加盟者を誘い、その加盟者が別の加入者を誘うという連鎖により組織を拡大し、新規加入者や配下の加盟者の支払う加盟料、商売上により自分の利益が増える仕組み。加盟者を勧誘できず、商品は売れず、損することが多い)
- キャッチセールス (繁華街等でアンケート調査と称して声を掛け、事務所等に連れて行き、不安を煽るなどして商品やサービスを契約させる)
- アポイントメント セールス (抽選に当たった、モニターに選ばれた、などと販売目的を明らかにしないで、事務所等へ呼びだし、契約しないと帰れない状況にして商品等の契約を迫る)

# 交通事故防止

## 加害者

1. 精神的苦痛
2. 刑事処分 例（懲役・禁固の実刑，罰金）
3. 行政処分 例（免許取消，免許停止）
4. 損害賠償 例（将来の生活を左右することも）
5. 大学の懲戒処分 例（退学，無期停学，停学）
6. 卒業の延期 例（国家試験の免許が得られないこともある）
7. 被害者の後遺症等に対する経済的補償



## 被害者

1. 精神的苦痛
2. 働き手を失い，経済的破綻等による将来の不安
3. 家庭が暗くなる
4. 家族がノイローゼ
5. 故人が，毎日夢に出てくる
6. 怒り



## 大学構内の交通規制等について

通学での自動車及びバイクの利用については，交通事故防止と教育・研究並びに環境の保全を目的として，一定の条件をもとに許可をしています。皆さんの通学には，徒歩，自転車，或いは公的交通機関を利用することをおすすめしています。

構内道路では，学生と思われる無断駐車が多数見受けられ，歩行者の通行を阻害する等，荷物の搬入，緊急車両の通行に支障が出ています。（駐車場の利用を希望する者は「駐車場使用許可申請書」を提出

し「駐車場許可証」の交付を受けてください）

また，マフラーの改造等による騒音で授業が一時中断される等教育・研究環境が損なわれつつあります。学外においても，本学学生による不法駐車に対する苦情が多くなっています。（特に隣接する民家等への無断駐車並びに路上への違法駐車は警察に通報が行われます）帯広畜産大学の学生として，良識ある行動を取るよう，切望します。